

# 出張報告書

No. 78-29760  
議案第50号

下関市議会議長殿

令和2年2月22日

<p>職 氏名</p> <p>市議会議員（志誠会） 関 谷 博 安 岡 克 昌 板 谷 正</p> <p>(3名)</p>	<p>用 務</p> <p>事務調査</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 姫路市自転車利用環境整備計画</li><li>・ 定住・子育て応援施策 「11の鍵）について</li></ul>
<p>期 間令和2年2月 19日から 令和2年2月 21日まで</p>	<p>出張先</p> <p>姫路市・相生市</p>

◎2月19日(水) 14:00~16:00

- ・ 姫路市自転車利用環境整備計画 (姫路市)

## 調査事項

(参加者)

関谷 博 安岡 克昌 板谷 正 3人

- ・ 姫ちやり (レンタサイクル) は20か所P設置 (別紙参照)  
1日1000円の利用料  
ネーミングライツは西松屋のみ 500万円  
事業費は4000万円だから収入ひいて3000万円の赤字  
収入はネーミングライツ500万円と利用料500万円
- ・ 自転車利用環境整備事業は兵庫県のガイドライン策定。姫路市独自ではない  
交差点での事故多い・・・マナー悪い  
自転車道境界のポール固定は全国的にも裁判になっているので設置していない  
10年間で7億の事業費  
年々で方向性決めて確実に整備している (別紙参照)  
小・中学生のヘルメットは義務づけている  
各市で協議会を策定している (別紙参照)
- ・ 放置自転車  
31か所の自転車駐輪場あり (各駅)  
4名の嘱託職員が定期的に巡回・・・平均撤去数5台/日  
年間2566台の撤去で返還972台  
撤去した自転車は6か月保管し海外に売却  
やはり苦情は多いとの事

(感想)

取り組みの姿勢やスタンスが本気  
市を見てみると看板設置等も多くわかりやすい  
とにかく歩道が広い印象。平坦地でサイクルロードに適している  
あまり大きくない街で20か所もレンタサイクルの基地があり非常に便利だし  
見やすかった。

◎2月20日(木) 13:30~15:30

- ・定住・子育て応援施策 「11の鍵」について (相生市)

## 調査事項

(参加者)

関谷 博  
安岡 克昌  
板谷 正 3人

- ・IHIがある造船の街  
IHIの企業城下町である
- ・人口減は相生市も深刻  
昭和50年は42188人が現在は30129人(3割減)
- ・観光はなく子育て一本で取り組んでいる街  
人口の割には子育てにはすごく手厚い
- ・駅の周辺も特に何もなくさびれている
- ・駅前に案内所・休憩所あり
- ・小・中学校は6校
- ・高校は2校あり(工業系、商業系と普通科)  
以前は8割は地元の高校に行っていたが現在は6割程度
- ・別紙11個の支援参考。  
特に医療費無料、給食費無料は素晴らしい
- ・学び塾は地域のボランティアや教員OBで構成  
費用は交通費1000円程度のみ

(感想)

駅前の案内所職員やバス案内所の従業員に聞いてみたけど、子ども3人いらっしゃる家庭だったが相生市の子育て事業取り組みは素晴らしいと我々にも絶賛していた。

一般市民もそういった気持ちがあるのは素晴らしい。

(課題)

- ・姫路市のベットタウンでもよいので定住してくれる事である
- ・収入減による財源確保
- ・IHIの社員募集減少

報告：志誠会 安岡 克昌